

編集・発行／株式会社ブルペンズ（代表：吉田光寛）  
 ■住所：福岡県太宰府市幸都1-13-11  
 ■Tel：092-577-9163  
 ■Fax：092-775-2284  
 ■URL：http://bullpens-project.com/

大会情報求ム！

各地区の大会情報をお寄せ下さい！ガンパっている子どもたちをみんなにお知らせしましょう！！

準優勝の筑紫ピッキーズ



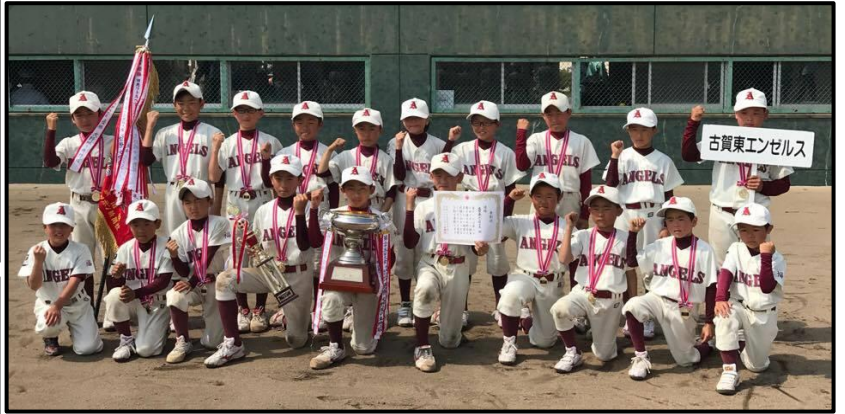
三位の自由ヶ丘ファイターズ



三位の福岡ジャイアンツ



古賀東エンゼルス2年連続4回目の優勝



スポニチ玄海少年野球大会



第27回スポーツニッポン新聞社旗争奪玄海少年野球大会の最終日が4日、福岡市のなますの郷野球場であり、古賀東エンゼルス（玄海少年野球連盟）が決勝戦で筑紫ピッキーズ（筑紫少年野球サンデーリーグ連盟）を6対0で降し、2年連続4回目の優勝を勝ち取った。三位は自由ヶ丘ファイターズ（全軟宗像支部学童部）と福岡ジャイアンツ（玄海少年野球連盟）だった。▽準々決勝＝福岡ジャイアンツ11対9古賀イーグルス、筑紫ピッキーズ16対8大野リトルファイターズ、自由ヶ丘ファイターズ3対2山鹿ピクトリー、古賀東エンゼルス8対0甲植木少年軟式野球クラブ ▽準決勝＝筑紫ピッキーズ4対1福岡ジャイアンツ、古賀東エンゼルス5対4自由ヶ丘ファイターズ ▽決勝戦＝古賀東エンゼルス6対0筑紫ピッキーズ

☆新☆妻だから知っている！プロスポーツトレーナー「吉原剛」の虎の穴！【第2弾：幼少期における正しいスポーツ環境】

幅広に選んだ。この日は、元気な子どもたちが、笑顔を浮かべて、汗を流している。彼らは、この瞬間に、最高のパフォーマンスを発揮している。しかし、この背後には、数々の苦労と努力がある。プロスポーツトレーナー「吉原剛」は、その経験から、幼少期における正しいスポーツ環境の重要性を訴えている。彼は、子どもたちが、健康で、楽しく、そして、自己肯定感を持って、スポーツに取り組むための、様々なアドバイスを提供している。その中で、最も重要視しているのは、保護者の役割だ。保護者は、子どもたちの成長を、サポートし、そして、彼らが、自分自身で、目標を達成できるように、背中を押してあげなければならない。吉原剛は、このことを、多くの親御さんたちに、伝えている。そして、彼らは、このアドバイスを、しっかりと受け取り、子どもたちのために、行動している。その結果、子どもたちは、ますます、スポーツを、楽しむようになっていく。そして、彼らは、自己肯定感を、高めていき、そして、健康で、元気な子どもとして、成長していく。これが、プロスポーツトレーナー「吉原剛」の、虎の穴だ。



ちびマツチ

中間南ドリームス×志免ブラザーズ・筑紫野サターンズ×西国分ウエストナインズ

ちびマツチ春季大会四強決定

小学4年生以下のちびマツチ選手たちが出場する総合大会「ちびマツチ春季大会」が6日、基山町総合公園多目的運動場で開幕した。「日頃、試合が少ないちびマツチの選手たちが、この大会を通じて、いろいろな経験を通して、ちびマツチの発展に貢献してほしい」と、主催者の一人、ちびマツチの代表者が挨拶した。



ちびマツチ恒例！野球以外でも選手が活躍！★開会式の司会者（上）安徳ヤングファイターズ・井本雄大選手、★選手宣誓（左上）筑紫野ピッキーズ・竹内悠大選手、★開会宣言（左）甘木コーラデンフェニックス・鈴木正選手



《少年野球大会情報》

- ◆筑邦銀行旗第三回久留米近圏学童軟式野球大会（三月十一日～二十日）
▽準々決勝 津福わかわし2対1 大善寺ホームズ、鳥飼クインビーズ7対0 津福わかわし、鳥飼クインビーズ7対0 津福わかわし、鳥飼クインビーズ3対1 三浦シヤターズ、光友ヴィクトリー8対1 岡山ヤングス
▽準決勝 鳥飼クインビーズ2対0 津福わかわし、光友ヴィクトリー5対1 鳥飼クインビーズ
▽決勝戦 光友ヴィクトリー4対0 鳥飼クインビーズ
○優勝 光友ヴィクトリー、☆準備優勝 鳥飼クインビーズ、☆第三位 鳥飼クインビーズ、津福わかわし
◆第三十七回全日本学童軟式野球大会（三月二十五日～四月八日）
▽一回戦 川崎ドリームス8対1 上野イグルス
▽二回戦 金田ジュニアクラブ7対0 川崎ドリームス、鎮西スワローズ7対0 町田パワーズ、池尻ホークス2対1 西田ジュニアクラブ、香春ベースボールクラブ7対3 本松ライオンズ、赤球友クラブ8対1 金川ベース、糸田ジュニアクラブ2対0 伊田レッドスター、猪任無限2対0 添田フリスター、猪位金ジュニアファイターズ3対1 赤池ジュニアベース
▽代表決定戦 金田ジュニアクラブ3対0 鎮西スワローズ、池尻ホークス4対1 香春ベースボールクラブ、赤球友クラブ5対0 糸田ジュニアクラブ、猪任無限ジュニアファイターズ4対2 大任無限

- ◆高円宮賜杯第三十七回全日本学童軟式野球北九州地区大会/マクドナルド・トーナメント（三月二十六日～四月二日）
▽準々決勝 光貞シエッターズ3対2 長尾クラブ、千代ウイングス1対2 折尾イグルス、清水スカイヤーズ5対3 大里東ベース、中井フェニックス7対0 竜ヶ丘クインビーズ、清水スカイヤーズ1対2 中井フェニックス
▽決勝戦 清水スカイヤーズ1対0 中井フェニックス、☆準備優勝 清水スカイヤーズ、☆準優勝 千代ウイングス、☆第三位 中井フェニックス、光貞シエッターズ
◆平成二十九年年度筑紫少年野球サントリーリーグ連盟・リーグ戦兼第三十二回福岡県少年軟式野球大会（県連盟大会）出場代表チーム決定戦（四月一日～二日）
▽一回戦 大野リトルファイターズ6対0 春日少年野球、大野城少年野球12対8 太宰府ブルースカイ、筑紫野サターンズ7対1 月の浦フェニックス、大野ヤングライオンズ2対8 太宰府ブルースカイ、大野城ジュニアホークス7対0 日市ジュニアーズ
▽二回戦 大野リトルファイターズ7対0 国分少年野球、大野城少年野球5対3 筑紫野ファミリーズ、筑紫野サターンズ7対3 御笠の森リトルベース、大野城ジュニアホークス2対0 大野ヤングライオンズ
▽代表決定戦 大野リトルファイターズ14対3 大野城少年野球、筑紫野サターンズ、筑紫野サターンズ14対2 大野城少年野球
☆県連盟大会出場チーム 平野リトルシヤターズ（昨年度県連盟大会準備優勝）、筑紫野ピッキーズ（昨年度連盟新人戦優勝）、筑紫野リトルホークス（昨年度連盟新人戦優勝）、大野リトルファイターズ、大野城ジュニアホークス、筑紫野サターンズ
◆第四十八回久留米市長旗軟式野球大会（四月一日～二十九日）
▽準々決勝 西国分ウエストナインズ1対0 小森野ウイングス、金丸ブルースカイ7対1 上津青葉、鳥飼クインビーズ5対0 長門石口

- ▽準決勝 千代ウイングス4対1 光貞シエッターズ、清水スカイヤーズ12対11 中井フェニックス
▽決勝戦 清水スカイヤーズ10対9 千代ウイングス、☆準備優勝 清水スカイヤーズ、☆準優勝 千代ウイングス、☆第三位 中井フェニックス、光貞シエッターズ
◆平成二十九年年度系島少年野球連盟会長旗争奪大会（四月九日～十六日）
▽準々決勝 東風フェニックス4対3 玄洋少年野球クラブ、元岡少年スピリッツ6対2 加布里少年野球、桜野ジュニア13対6 深江ホークス、可也ホークス7対7 前原少年野球フェニックス4対4 前原少年野球フェニックス4対0 元岡少年スピリッツ、可也ジュニアロイヤルズ6対3 桜野ホークス
▽三位決定戦 元岡少年スピリッツ1対0 桜野ホークス
▽決勝戦 東風フェニックス1対0 可也ジュニアロイヤルズ
☆優勝 東風フェニックス、☆準備優勝 可也ジュニアロイヤルズ、☆第三位 元岡少年スピリッツ
◆平成二十九年年度北九州サンデー春季学童野球・岩本重文メモリアル大会（四月十五日～二十二日）
▽準々決勝 長尾クラブ13対4 沼スポーツ少年団、中井フェニックス5対3 竜ヶ丘クラブ、南丘少年クラブ5対3 徳力パワーズ、吉田レグルス9対8 富野ハヤブサ
▽準決勝 長尾クラブ7対6 中井フェニックス、吉田レグルス12対5 南丘少年クラブ
▽決勝戦 吉田レグルス9対7 長尾クラブ、☆準備優勝 吉田レグルス、☆準優勝 長尾クラブ、☆第三位 南丘少年クラブ、中井フェニックス